



# 志高く!

教育目標  
「志高く 逞しく 切り拓く」  
生徒会スローガン  
「麻生中ABCD+」  
「考・動・皆・志」

◆麻生中学校だより◆  
Tel 80-8070  
Fax 77-0840  
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>  
行方市南327の3  
令和2年7月17日発行  
令和2年度 第7号

## ◆潮来市・行方市部活動交流会壮行会◆

7月14日から17日にかけて、「潮来市・行方市中学校運動部活動交流会」に向けての壮行会を3学年で実施しました。各日、各部活動毎に部員一人一人から、最後の試合にかける思い等が述べられました。その後、3学年担当職員から、中学生時代の総体のことや現在の思い、大切にしたいことなどの話がありました。また、1・2年生からは応援メッセージが贈られました。交流会の試合応援に際しましては、各競技部からの要項等をご確認の上、適切な対応をお願いいたします。



## ◆R2いじめなくし隊結団式◆

7月13日(月)、今年度の「いじめなくし隊-Peace Makers」の結団式を行いました。いじめなくし隊は、昨年度、茨城県教育委員会から指定を受けて取り組んだ「いじめSTOP! 絆づくりプロジェクト」の一環として組織したボランティア組織です。昨年度の取組が良い評価を受け実効性のあるものであったため、今年度も継続することになりました。今年度の募集では、1年生7名、2年生8名、3年生16名の計31名が入隊してくれました。昨年度の取組をベースに内容を発展させてくれることを期待しています。



## ◆全学年実力テスト◆

7月16日(木)、実力テストを全学年統一日課で実施しました。以前に文書にてご案内したとおり、今年度が2学期制になったことに伴い、通常であれば実施しない中間テストとしての意味づけで行いました。従いまして、本テスト結果は、前期の評価・評定に反映することになります。なお、本テスト結果に関しましては、7月29日から実施予定の二者・三者面談時に話し合い用の資料としてお渡しいたします。



## ◆市内3中学校生徒会サミット◆

玉造中学校生徒会の発案により、遠隔システムを活用した市内3中学校生徒会のリモート交流会「生徒会サミット」が行われています。その第3回目を7月16日(木)の放課後に実施しました。

今回は、3校で取り組むことのできる募金活動や縄跳び競技等について意見交換を行いました。なお、本リモート交流会の様子は、「なめがたエリアTV」の取材を受けましたので、後日放映されることと思います。



## ◆「食育」に関する授業◆

今年度、麻生小学校在籍の栄養教諭である高野加代子先生が、毎週水曜日に来校されます。せっかくの機会ですので、7月15日から計画的に全学年全クラスを対象に、食育に関する授業を行っていただくことになりました。



1年生は、「食べ物で強くなるうスポーツと栄養」、2年生は、「朝食の内容をステップアップしよう」、そして3年生は、「集中力・学力アップから食生活を考えよう」というテーマで、学習活動が展開されます。

最初に授業を受けたのは、3年1組でした。



バッドモデルの1日の生活を考えたり、各自の朝食献立を振り返ったりした後、高野先生から食生活のポイントを説明していただきました。今後の生活に生きることを思います。

## 校長のつぶやき～壮行会での生徒への話～

この壮行会、毎回参観しました。皆さん一人一人の思い、先生方の思いが心に響いてきて、何とも言えない複雑な心境です。さて、総体の代わりとなる最後の試合、潮来市・行方市運動部活動交流会が、明後日のハンドボールを皮切りに、25日まで行われます。皆さんにとっては、現在のチーム、メンバー、そして顧問の先生と心をつなげて戦える最後の試合となります。そして、この試合が終われば、次の大きな目標である高校入試に向かっていかねばなりません。高校進学後は、それぞれの進学先で、現在と同じ部活動を続ける人、違った部活動に入る人、部活動でない新たな目標を見つけて頑張る人とそれぞれのはずです。ですから、「麻生中」と記されたユニフォームを身に付け、このメンバーや顧問の先生と共に闘うことのできる最後の時間、そして瞬間を大切にしたいし、心から楽しんで欲しいと思っています。新型コロナウイルス感染症対策の為、皆さんが思い描いていた夢や目標への道は途絶えてしまいました。しかし、県東地区一位、県大会一位、そして、日本一にはなれなかったけど、自分たちは世界一の仲間だったと思えるような試合をしてください。最後に、皆さんが部活動という夢中になれる対象に出会い、打ち込んできたその価値の重みは人が決めるのではなく、自分自身が決めることができるということ、そして一生の宝物であるということを伝え、話を終わります。(文責:栗原秀雄)